



高山西ロータリークラブ

# 例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 古橋 直彦
- 幹事 遠藤 隆浩
- 会報委員長 塚本 直人



運動会 脚手 康介

## <会長の時間>

9月25日の例会以来となりますので約一ヶ月ぶりにホームグラウンドに戻っての例会です。

先の当クラブ創立50周年に際し長時間に亘り大変ではありましたが、脇本実行委員長のもと全会員また会員夫人とクラブ一丸となって臨むことができ、全てが盛大かつ厳粛に執り行う事が出来ました。本当に皆様のおかげです、ありがとうございました。心から御礼申し上げます。

その際、来賓としてお越しいただきました親クラブであります高山RCの創立60周年が11月20日に、また子クラブにあたります高山中央RCの創立25周年が11月14日にそれぞれ開催されますので会長・幹事でお祝いに行ってまいります。

また、高山RC洲岬ガバナー補佐主催により濃飛グループIM(インターシティ・ミーティング)にも当クラブから多数出席頂きまして感謝申し上げます。

さて、今年度の年間プログラム作成にあたり、50周年が終わったら次なる100周年にむけスタートの年ともなる訳ですから、特に若い会員向けロータリーの勉強をしていけたらと思っていました。本日の米山奨学委員会にお越しいただきました後藤委員長様、11月にはロータリー財団辻副委員長様、会員増強委員会委員長堀場委員長様と地区から役員の皆様にお越しいただきレクチャーを受けたいと思います。

その第一弾と申しますと、後藤委員長様には大変失礼かもしれませんが、大変ご多忙の中、遠路お越しいただきました。本当にありがとうございます。時間を充分にお使い頂きたくこの辺で会長の時間を終わらせて頂きます。



## <幹事報告>

### ◎RI会長 K. R. ラビンドラン氏より

- ・クラブ創立50周年 お祝い

### ◎濃飛グループガバナー補佐、IM 実行委員長、高山ロータリークラブより

- ・濃飛分区 I. M. についての御礼

### ◎ガバナーエレクト 剣田廣喜氏より

- ・2016 年会長エレクト研修セミナー 開催日程・場所変更のご案内  
日時 2016 年 3 月 13 日(日)  
⇒ 3 月 12 日(土) 15:00~受付 13 日(日) 15:30 終了予定  
場所 岐阜都ホテル ⇒ ひだホテルプラザ

### ◎ガバナー、地区社会奉仕部門委員長より

- ・卓上旗作成のご案内

### ◎高山市青少年市民会議より

- ・「第32 回家族スナップ写真展」「第24 回家庭の日図画展」の作品募集並びに広報活動について



募集期間 10月15日(木)から11月16日(月)まで  
作品受付 市役所生涯学習課および各支所地域振興課

- ・「子ども・若者育成支援週間」街頭啓発活動の出役依頼について  
日時 11月4日(水) 16:30~17:00  
場所 駿河屋アスモ店、ファミリーストアさとう桐生店 等

### ◎高山市民部憲章推進協議会より

- ・歴史文化(観光)施設市民無料開放について(ご案内)  
日時 11月15日(日)、16日(月)

※無料入館券は高山市民文化会館、市役所1階インフォメーションおよび各支所地域振興課に配置

### <受贈誌>

RI日本事務局(財団室 NEWS、財団月間リソースのご案内、ポリオデーライブ中継について)、ロータリー米山記念奨学会(ハイライトよねやま187)

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	34名	2名	36名	45名	80.00%
本日	37名	—	37名	45名	82.22%

## <本日のプログラム> 米山奨学委員会

### 委員長 挾土 貞吉

十月は米山月間であり今日は我が委員会の担当例会です。①ロータリー米山記念奨学事業とは何ぞや?・

②その寄付金制度について改めて勉強し理解を得て寄付をいただく為に、RI第2630地区米山記念奨学部門委員長 後藤 博美 様に昨日の高山クラブに引き続き卓話をお願いしております。

尚3年前にもお招きしお話を聞いており、皆さんは良くご理解され寄付もしていただいておりますので釈迦に説法であり、又なんぞと思われると反省していますが、実は委員長の私は、義務出席でありながら地区協議会に、この身体ゆえ欠席しましたので勉強不足であり、古橋会長さんと地区広報委員長の伊藤さんに例会の持ち方を相談し今日の運びになりました。ご多忙の中、後藤博美様ありがとうございます。よろしくお祈りします。

それでは皆さんよくご存知でありますし時間もございませんので、簡単に後藤 博美 様のご紹介をさせていただきます。後藤様は、岐阜県羽島市舟橋町の株美濃商会代表取締役専務さんで、紙製品販売業をされてお見えです。1977年羽島RAC会長をされた後、岐阜サンリバーRCに入会され、その後2007年からRI第2630地区米山



世界へのプレゼントになろう

# 例会報告

記念奨学委員をされ、2013年～本年度まで部門委員長の要職を3期継続中のようであります。此の間にあって「米山功労者第5回」「マルチプル・ポールハリスフェロー」になってお見えです。

又2011～2012年度阜サンリバーRC幹事をしながら岐阜西濃分区、地区幹事もなされ職業を通しての社会奉仕、ロータリー活動に貢献されているお方であります。それでは早速お願いします。



## 『米山月間』によせて

RI第2630地区米山記念奨学部門委員長 後藤 博美 様  
皆様の寄付金はすべて奨学事業に

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の活動は、「平和日本を世界へ」国際親善と世界平和に寄与するため、東京ロータリークラブから始まった「米山募金」は、今や半世紀以上の歴史をもつ日本最大の民間国際事業となりました。国際ロータリーが認めた「多地区合同活動」であり、その財源は日本全国のロータリアンから毎年いただく寄付金が支えています。善意の結実である寄付をどんな留学生に支給し、どのような人材に育てていくかは、ロータリアン皆様の理解と参加にかかっています。2014～15年度の寄付金収入は14億1,500万円（前年度と比べて5.8%増）でした。いただいた寄付は奨学金のほか、地区、世話クラブ、学友会への補助費など奨学事業だけに使われています。事務費や人件費などの管理費支出は、資産の利子収入で賄っています。\*年度寄付金収入の82, 2%奨学金補助費ほか13, 3%（利子収入管理費4, 5%）

\* 寄付金の種類「普通寄付金」と「特別寄付金」の2種類があります。いずれも使い道は同じです。

■普通寄付金：各クラブが決めた金額×会員数分を国内全クラブから納入いただいたもので、安定財源として必要です。2014年度全国個人平均寄付額：15,996円です。

■特別寄付金：個人、法人、クラブからの任意の寄付金で、金額も自由です。一定金額に達するごとに表彰制度があります。（豆辞典を参照下さい）

米山記念奨学会では財政の健全性、透明性の確保に十分配慮しています。内部監査に加え、公認会計士による外部監査として、公正な立場から毎月全伝票のチェックを受けています。決算報告もホームページ上で公開しています。詳細な計算書類は「事業報告書（統計・資料編）」に掲載して、毎年9月下旬に全クラブに送付しています。

\* すべての寄付金に税制優遇が受けられます

■年間2,000円以上の特別寄付金（個人）には、確定申告用の領収書を、翌年1月末までにクラブ宛にお送りします。普通寄付金についても、2010年度からクラブの申請と会員氏名のデータ提供があれば、申告用領収書を発行できるようになりました。全国のクラブの約3分の1にあたる778クラブから申請がありました。ロータリー米山記念奨学会は平成24年1月4日に公益財団法人へ移行したため、当会へのご寄付は新たに「税額控除」の対象となりました。所得税の確定申告の際には、従来の「所得控除」に加え、「税額控除」のどちらか有利な方を選択できます。税額控除は、所得控除にかかわらず、寄付金の約40%の金額が所得税額から控除されます。

■法人からの特別寄付については、一般の寄付金損金算入限度額とは別枠で損金算入でき、これにより、法人税額が軽減されます。（法人の場合は、寄付金受領の都度、申告用の書類をお送りします。）

\* 2014-15 学年度学生は、全国で736名、米山記念事業は、1952年に東京RCの「米山基金」として始めて以来、日本のロータリアンの熱意によって支えられてきました。奨学生や学友は、皆様の思いを受け止め、日本で、世界で頑張っています。この灯を消さないために、今後とも皆様方のご協力をお願い致します。

■ 米山奨学生・学友の現状

\* 奨学生の募集、選考スケジュール

7月地区で指定校決定→8月指定校・募集要項発表（HP掲載）→10月～11月指定校からの申し込み期限10月15日→書類審査（奨学会）書類審査（地区）→地区奨学会面接試験実施1月19日→2月合格通知指定校経由本人へ→4月地区米山記念奨学委員会主催オリエンテーション（学生、カウンセラー、指導教員）4月から奨学金支給1年及び2年学部月/10万、修士・博士月/14万円世話クラブから学生に例会場で渡す。今年度の2630地区奨学生人数枠13名（内継続2名）です。

巣立った米山奨学生（学友）は、韓国学友会、台湾学友会、中国学友会、タイ学友会、ネパール学友会、モンゴル学友会（6カ国と日本31地区）の学友会が活動をしています。世界に米山記念奨学事業が、ひろがりつつあります。今後ともロータリアンのご寄付、ご協力をお願い申し上げます。

ホームページ・フェイスブックでも公開しています。

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

## ＜ニコニコボックス＞

●RID2630地区米山記念奨学部門委員長 後藤 博美 様

本日は、米山月間卓話にお伺いいたしました。当地区2630地区は、米山記念奨学会への寄付率（普通寄付）が、大変低く34地区中29番目です。当地区寄付額年間¥4,000が平均ですが、あと、¥1,000の寄付UPをして頂くと下位から、脱出が出来ます。皆様方のご協力をお願い申し上げます。寄付額が、増えれば奨学生採用枠も増えます。

世界へのプレゼントになろう



# 例会報告

## ●古橋 直彦さん、遠藤 隆浩さん

- ・後藤委員長のご来訪を歓迎いたします。本日の卓話よろしくお願ひ致します。
- ・脇本実行委員長のもと当クラブ50周年記念事業並びに記念式典、祝賀会を盛大に挙げて頂き本当にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

## ●挟土 貞吉さん

今日は我が米山記念奨学委員会の担当例会です。地区部門委員長 後藤 博美 様から米山記念奨学事業と寄付金制度について卓話をお願いしています、宜しくお願いします。皆さん良く話を聞いて頂きご理解のうえ、自ら進んでご寄付をお願い致します。

## ●田近 毅さん

- ・後藤委員長のご来訪を歓迎申し上げます。一昨年はお世話になりました。
- ・結婚記念にワインを頂きましたが、記念日前に飲んでしまいました。美味かったです。

## ●創立50周年記念行事実行委員会 実行委員長 脇本 敏雄 副委員長 田近 毅・鍋島 勝雄、総務部長 伊藤 松寿、 式典部長 斎藤 章、祝賀部長 内田 幸洋、庶務部長 挟土 貞吉

先般10月4日に開催されました創立50周年記念行事におきまして、会員の皆様には多大なご苦勞とご協力を頂き誠にありがとうございました。お陰様で第1部の「五耀會」チャリティー公演では約900人の動員を達成し、来場頂いた多くの市民から感動と感謝の言葉を頂き、初期の目的を達成する事ができました。又第2部・記念式典につきましては、國島市長・岡田ガバナー他多くの来賓、並びに台北東海RCからは33名という多数のご臨席を頂く中、厳粛な式典を催行することが出来ました。第3部・祝賀会におきましては163名という大勢の参加を頂く中で、高山の宴会としては初めてとも言えるタイムスケジュールを試みました。陰で心配していたような混乱もなく、品格のある中にも楽しい祝宴となり、全ての行事がつつがなく終了することが出来ました。これも西クラブ全会員の協力の賜物です。本当にご苦勞さまでした。そしてありがとうございました。また記念誌の発行と会計処理等の残務がありますが、来月の6日の例会において、全ての報告をさせていただきますので宜しくお願いします。今回の記念行事を通じて培われた「好意と友情」そして「奉仕の理想」を高山西RCの更なる発展の糧として邁進しましょう。

## ●鍋島 勝雄さん

50周年記念、無事終了出来て本当にホッとしていますと同時に、高山祭りに入り身体の調子が思わしくなかったが、天候に恵まれ無事終了出来ました。

## ●山本 善一郎さん、菱川 正臣さん、阪下 六代さん、田中 武さん、 井辺 一章さん、米澤 久二さん、堺 和信さん、鴻野 幸泰さん、 田中 正躬さん、垣内 秀文さん、田中 晶洋さん、新井 典仁さん、 山下 直哉さん、黒木 正人さん

高山西ロータリーの記念すべき50周年記念行事が大成功に終わり会長、幹事、実行委員長さんをはじめ各部長、委員の皆様のご努力が実った結果だと感謝すると同時に会員の皆様本当にお疲れ様でした。

## ●小森 丈一さん

古橋会長、脇本実行委員長、西クラブ創立50周年記念事業が無事成功裡に終える事ができおめでとうございました。終わり良ければ全て良し、萬々歳です。

## ●門前 庄次郎さん

50周年記念事業、盛況の内に終わり五耀會も大変評判良く本当に良かったと思います。古橋会長・遠藤幹事そして脇本実行委員長始め関係役員の皆様、本当にご苦勞様でした。なおこの後会議があるので早退させていただきます

## ●杉山 和宏さん

50周年事業が無事成功した事、大変嬉しく思います。新人ながら楽しませていただきました。本日、安全運転管理者として表彰される事になりましたので初めての早退をさせていただきます。

## ●田中 晶洋さん

20日(火)に神奈川にいる長女が入院したとの連絡を貰いまして、単核球症という聞きなれない病名にドキドキしましたが、若い人にしばしばある病気で、ほぼ回復した様で近日中に退院できそうですが、水曜日から家を空けている妻の代わりに家事全般を任されたのですが、妻よりも厳しい次女の監督下でしごかれています。妻の日頃の苦勞に改めて感謝しています。

## ●平 八重子さん

家族も忘れていた私の誕生日にお花を頂きありがとうございました。私達も歳を重ねて来ましたが気持ちは若く頑張ります。少々ですがニコニコへ。



世界へのプレゼントになろう